

下水道特集号

1993年(平成5年)
9月発行



広報 やわた

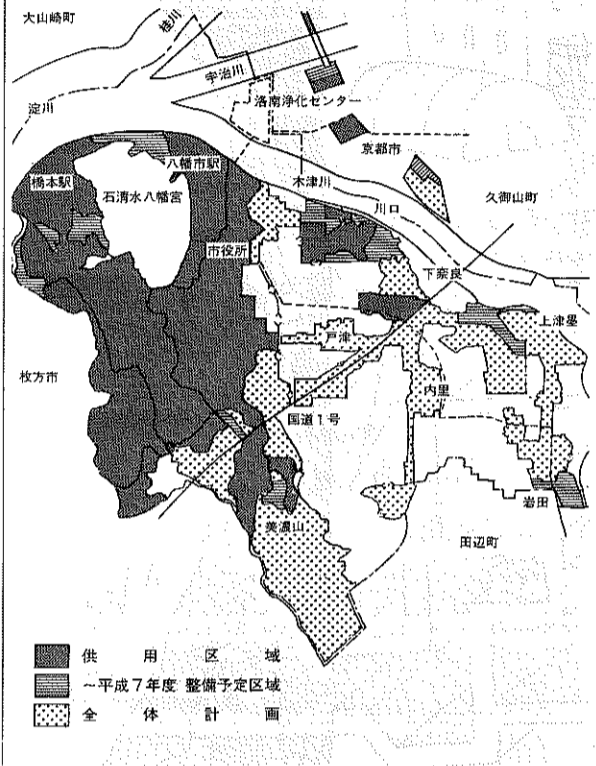
発行 八幡市役所

京都府八幡市八幡園内75

電話 (075)983-1111

編集 上下水道部

八幡市公共下水道整備計画図



住みよい生活環境めざして

市内全域にすすむ公共下水道

九月十日は、全国下水道促進デーです。遅れている日本の下水道を早く欧米な水準にまで引き上げようと始められた全国下水道促進デー。今年で三十三回目を迎えました。
市では、これにちなんで今回下水道特集号を発行し、八幡の下水道の現状と今後の課題について、お知らせすることにしました。

調整区域の整備にも取り組む

伸びる下水道普及率 85.7%

川や海などの美しい自然を守り、快適で衛生的な生活を営むのに下水道はなくてはならない施設です。このため市では、下水道の整備を市の重点施策として取り組み、今では行政人口の九割近くの方が下水道を使えるようになりました。引き続き残る地域の整備を進めるため全力で取り組んでいます。

汚水と雨水を分ける「分流式」で

本市の下水道は、分流式の下水道といって、家庭の台所、洗濯、風呂、トイレ等で使われた水(これを汚水と呼んではいます)と雨水とを分けて

処理する方法をとっています。雨水は溝や雨水管を通して直接川に流し、汚水は道路に埋められた汚水管を通して処理場まで集め、汚れをとって川に流します。

下水道は、できるかぎり自然に水が流れるよう造られています。このた

め、本市の汚水は地形上の理由から、既成市街地と男山の東斜面の地域については京都府の木津川流域下水道洛南浄化センターで、男山の西斜面の地域については隣の枚方市の北部処理場で、宇治川の北にある長町北の地域については京都市の伏見処理場でそれぞれ処理されています。

市の下水道普及率 全国でも高順位

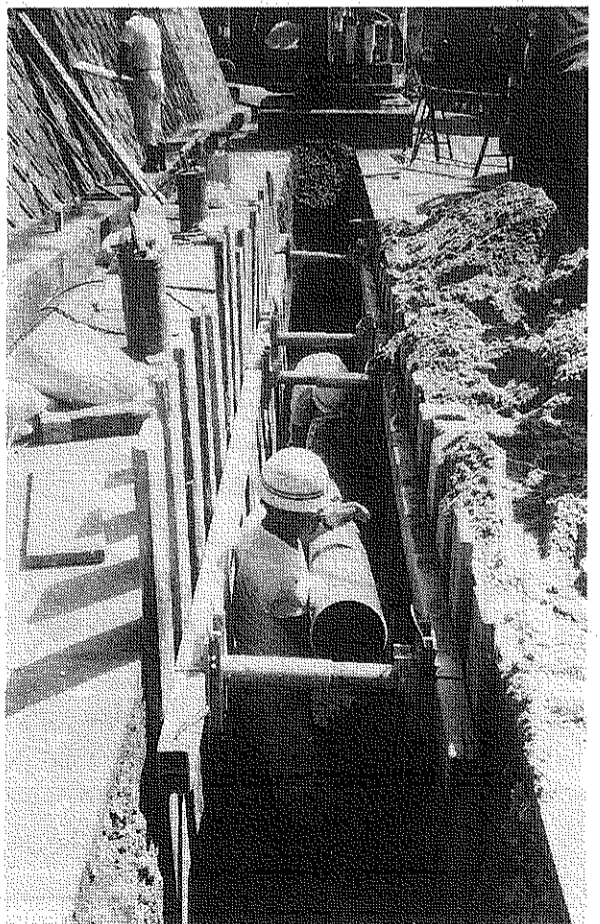
昭和四十七年に住宅都市整備公団により開発された男山団地から始まった本市の公共下水道は、昭和六十一年三月の既成市街地の一部供用開始を経て、今では整備面積で五百九十七ha、管延長で百七十六km、下水道の

人口普及率で八五・七％に達しました。この普及率は全国三千二百余りの市町村の中で七十八番目という高順位にあります。

ちなみに平成三年度末の全国市町村の下水道普及率の平均は四七％、人口規模別で見ると五万人から十万人の都市では三四％と低く、全国の市町村のうち、まだ三分の二の市町村が下水道に着手していません。

平成五年度に本市が下水道の整備を予定しているのは、次の地域で、その整備管延長は六・五km、整備面積は四十一haです。これにより、下水道普及率は八七・五％になる見込みです。

二区(八幡園内・源氏



着々と進む下水道整備(橋本堂ヶ原地区面整備)

下水道特集号紙面紹介

- 2・3面 目でみる下水道のしくみ
- 4面 八幡市の下水道財政、下水道の上手な使い方

垣外・西島・旦所・柿木垣内・五反田の各一部、三区(八幡大谷の一部)、橋本地区(橋本栗ヶ谷・北ノ町・中ノ町・奥ノ町・尻江の各一部)、川口地区(川口北浦・東頭・擬宝珠の各一部)、下奈良地区(下奈良中ノ坪・今里の各一部)、美濃山地区(美濃山一ノ谷・千原谷・高ノ背・西ノ口の各一部)、上津屋土地区画整理事業区域内(上津屋中堤・八丁の全部、八王子・石ノ塔・西久保の各一部、上奈良長池の一部、野尻正畑・倉掛の各一部)

全市域の水洗化 21世紀初め目標

平成三年度から始まった国の第七次下水道整備五箇年計画は、今年度で三年目を迎えました。

市でも、この国の五箇年計画にあわせて、国の補助金を積極的に得て事業を進め、ほぼ計画どお

りに事業を行ってまいりました。今後も計画どおりに事業が進めば、平成七年度末には、市街化区域の住居地域のほぼ全域で下水道が使用できるようになります。これにより平成七年度末の下水道の人口普及率は約九二％になる見込みです。

市街化調整区域である東部の集落地域でも一日も早く下水道を使えるようにするため、平成元年度から三年度までの三年間をかけて、各集落と流域下水道の本管とを結ぶ幹線の下水道管布設を完了しました。平成四年度からは、主要道路に準幹線の下水道管布設を行っています。これにより、次期下水道整備五箇年計画の始まる平成八年度には、直接各家庭を結ぶ枝線の下水道管布設の工事に着手できる見込みです。そして、二十一世紀の初めには市の全域で下水道が使えるように、積極的に取り組んで行きます。

下水道は便所を水洗し、台所から出る汚水処理したりして、みんなの健康を守り、快適な生活を送るのに欠かせない施設だし、川や海の水をきれいに保つために必要な施設なんだよ。

八幡市の下水道普及率は、今年の3月末で85.7%となり、府下ではトップクラスで、大倉市の仲間入りができるところまできたんだよ。

そこできょうは、下水道のしくみについて一歩ずつ勉強してみよう。

下水道が普及して、とんどん水洗トイレに変わるし、八幡の田や川もずいぶんきれいになつたわね。もう少しのようだから、早く全部の人達が下水道を使えるように、全力でとりくんでほしいね。

家のまわりに汚れた水がたまるので、害虫の発生がふせげずし、いやなにおいもなくなるんだよ。

下水道のしくみ

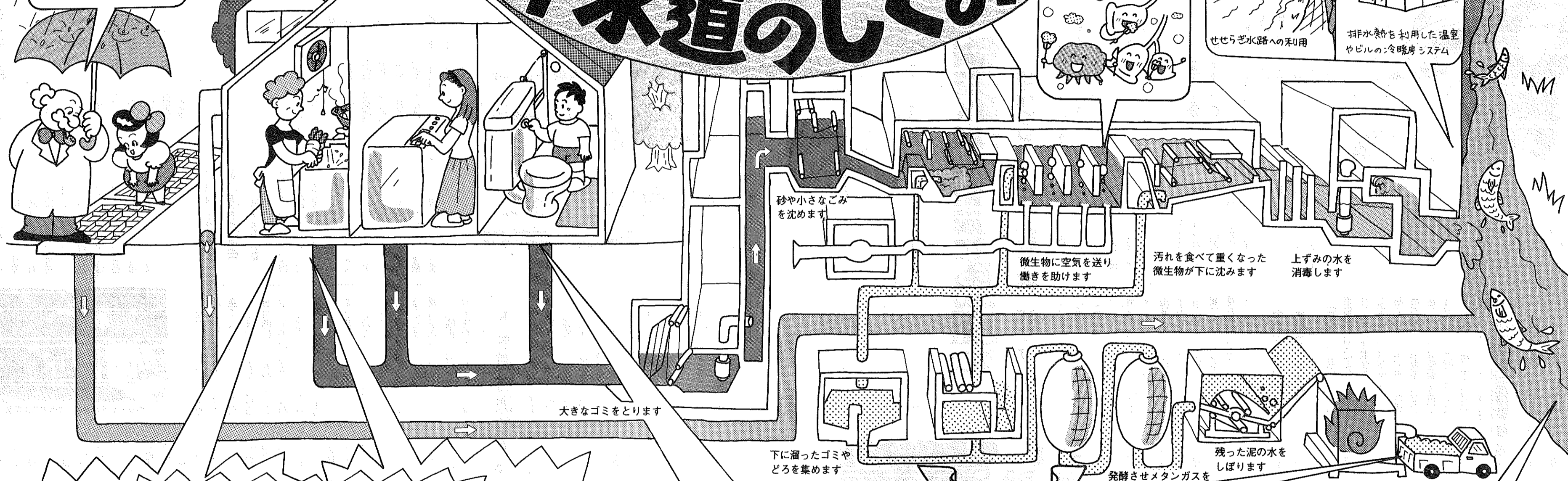
処理水の再利用

処理された水は、いろいろな利用がされています。

せせらぎ水路への水利用

排水熱を利用した温室やビルの冷暖房システム

バクテリアが汚れをたべて水をきれいにします。



ゴミや油を流さないで!!

油を流すと、バクテリアが呼吸できなくなり死んでしまいますし、排水路がつまる原因にもなります。

カサリンやシンナーなどを流すと爆発の原因になります。

水洗トイレが使えます!

汚泥の再利用

下水道から作った肥料で野菜作り

加えて歩道の敷石に

汚れた水はきれいに流すので、川や海がきれいになります。

整備には巨額の費用 年々ふえる維持管理費

計画事業費三百億円超える

住みよい環境づくりに
は欠かせない下水道が、その整備
には、莫大な費用と長い
年月がかかります。

本市では昭和五十一年
に、京都府の手による木
津川流域下水道の関連公
共下水道として事業に着
手してから今年で十七年
目を迎えました。この間
に費やした建設費用は百
三十九億円にも上ります。

地方債償還金も 市の財源を充当

事業を行ったその年度
に充てる税などの市の財
源は比較的少なく、不足
を補うために、地方債の額
は年々膨らんでいます。さ
らに、後年度に義務的な経費
として地方債の返済金(地

その財源は、国からの補
助金五十六億円、国など
からの長期借入金(地方
債)六十八億円、税金と
十五億円です。今後、市
全体の工事が完了するま
での事業費はおよそ八十
九億円を見込んでいます。
計画どおりに事業が進
むと、市の全域の整備が
完了するまでに要する事
業費は約二百二十八億円
にもなります。

地方債償還金)が必要とな
ります。

その地方債償還金の額
は、既成市街地が供用開
始した昭和六十一年度
は年間二億五千万円、
平成四年度実績では
年間五億七千万円に
なりました。さらに
五年後の平成十年には年
間七億九千万円になると
見込まれます。

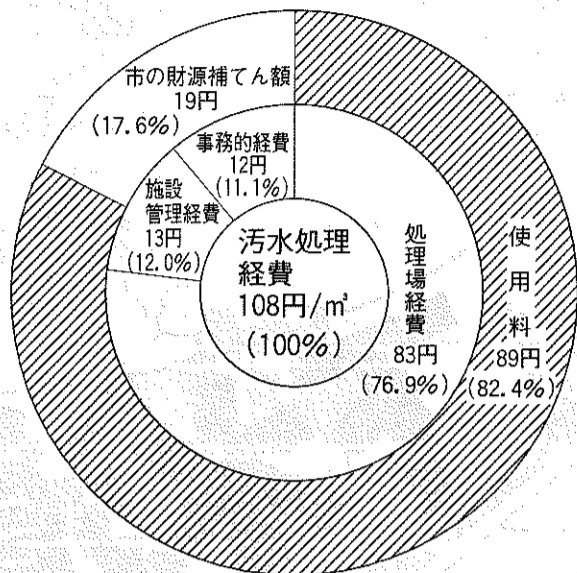
この地方債償還金の額
の半分は、毎年度国から
の地方交付税として財源
補てんがありますが、あ
との半分は下水道の使用
者が負担すべきものとし
て、一切の財源援助はあ
りません。現在、市では
この経費は使用者の負担
とはしないで、すべて市
の財源でまかなっていま
す。

使用料金で賄え ない汚水処理費

1㎡当り108円必要

各家庭から出された汚
水は、道路に埋められた
下水管を通して、処理場
まで運ばれます。ここで
汚れを取ってきれいな水
にして川に流します。処
理場では大量の汚れをき
れいにするために、多く
の電力料や燃料費、運搬
費、人件費などがいりま
す。

1㎡当たりの汚水の直接的処理 経費と使用料収入割合(平成4年度)



維持管理費と財源内訳(平成4年度)

維持管理費		財源内訳	
借入金返済額	570百万円 (47.1%)	地方交付税	285百万円 (23.5%)
直接的な処理経費	644百万円 (52.9%)	市の財源補てん額	399百万円 (32.9%)
		使用料	530百万円 (43.6%)

■ 国の指導による使用料対象経費



つまった下水道管を洗浄する作業員

をみてみますと、上の図
のように平成四年度実績
で、汚水を1㎡処理する
のに百八円かかりました。
その内訳は、処理場で汚
水をきれいにする経費が
八十三円、下水管の維持
管理に要する経費が十三
円、その他下水料金を賦
課したり徴収したりする
経費や下水道全体の管理
運営に要する経費が十二
円となっています。

また、下水管に砂や泥
がたまると下水の流れが
悪くなったり、つまったり
します。このためにも
日常的に、下水管やマン
ホールの点検をし、こわ
れたところを修理したり、
管内の清掃をしたりしま
す。このための費用も必
要です。

下水道財源の確保が急務

下水道は、建設に要す
る経費も莫大なうえに、
その建設のために借り入
れた長期の借入金の返済
のための経費も多額に上
ります。また、維持管理
に要する経費も使用料収
入割合の低さにより、
年々市の財源補てんを必
要とします。

現状のままですと、市
が下水道の事業に負担し
なければならぬ経費は

ますますかさんでいき、
市の健全な財政運営を圧
迫することになりかねま
せん。
このためにも、事業の
一層の効率的な管理運営
に努めることはもちろん
のこと、国や府に対する
財源補助の要望活動を更
に強めることも、使用
料金を含めた市の独自の
財源の確保に努める必要
があります。

一日も早く水洗化を

下水道は、市が下水道
管を埋めただけでは効果
を發揮しません。各家庭
でトイレを水洗化したり、
台所、洗面所、風呂など
を下水道の管につないで
初めて効果が上がるもの
です。

下水道法では、処理区
域として指定された地域
では遅滞なく排水設備を
設け、また三年以内には
くみ取り便所を水洗便所
に造り替えなければなら
ないことを定めています。
これは、みんなで川や
海の水を守ること、た
とえ一軒の家でもくみ取
りません。



多額のお金を使って下
水道が整備されても、こ
れを正しく大切に使用な
ければ、私たちの生活に
本当に役立つことにはな
りません。
水洗トイレでトイレ
トーパー以外の
ものを流したり、
台所からご飯つぶ
や野菜くず、食用
油などを流さない
ようにしましょう。
下水管がつまる原
因になります。魚
の骨や野菜くずを
粉砕して下水管に
流すデイスポーター(粉
砕機)は使用しないよう
にしましょう。管がつま
ったり下水処理場に大量
の汚泥がたまることにな
ります。
また、しょう油、みそ

下水道を 正しく使って

決まりを守り下水道を
正しく大切に使うこと
によって、私たちのまちは
美しく住みよくなり、こ
れがひいては川や海の環
境を守っていくことにつ
ながるのです。